

第12回日本地学オリンピック予選問題解答例についてのコメント

第3問 問2-4

プレートテクトニクスや地震活動を説明するものとして、適切でないものを1つ選ぶ問題でした。「④プレート境界付近で発生する大地震は、プレート運動によるひずみを解放するように発生するため、沈み込み帯周辺で発生する大地震の断層の動きは逆断層にほぼ限られる。」は、プレートが沈み込む手前（アウターライズ）で発生する地震の断層の動きは正断層となるので適切ではなく、④が正答でした。しかし、アウターライズ地震は出題範囲となる地学基礎の学習内容を超えているため、検討の結果、この問題は全員を正解とすることにいたしました。なお①が不正解の理由はプレートは地球球面で沈み込むため、同一の沈み込み帯でも速度は変化するので適切であり、この問題の正解ではありません。

第4問 問6

解答は②と④ですが、「日本全土」の言葉が曖昧であったので、採点では③を選んでも正解にいたしました。なお、問題文は「ほぼ日本全土」と修正し、②と④のみ正解になるようにいたしました。

第4問 問7

③糸魚川ジオパークには活火山「焼山」が含まれるため、③を選んでも正解といたしました。

地学オリンピック日本委員会

公表 2020年1月3日

更新 2020年1月9日 (第4問 問7追加)

更新 2020年1月15日 (第4問 問6追加)